# 「学生の学修成果と学修状況についてのアンケート」調査結果の概要

本調査は、本学の学部生を対象として「各学生の学修成果を学生自身がどのように把握し意識しているか」、「大学における学生生活に対してどのような意識をもっているか」について、今後の教育課程の編成に関する全学的な方針の策定の検討に役立てることを目的として実施した。

## 調査の概要

- · 調査票配布・回収期間 2018(平成30)年7月5日~7月18日
- ・ 調査票配布・回収方法 各学科演習科目・必修科目にて履修者に調査票を配布・回収
- 調査票配布数 4,490/回収数 2,695 (回収率 60.0%)
- 内有効回答数: 2,695

## ※参考(昨年分)

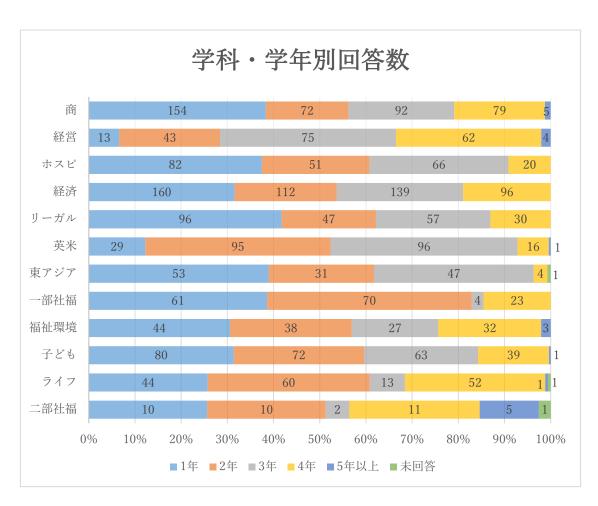
- · 調査票配布・回収期間 2017(平成29)年7月5日~7月19日
- ・ 調査票配布・回収方法 各学科演習科目・必修科目にて履修者に調査票を配布・回収
- · 調査票配布数 3,668/回収数 2,191 (回収率 59.7%) 内有効回答数: 2,187

# Q1 所属学科



# Q2 学年

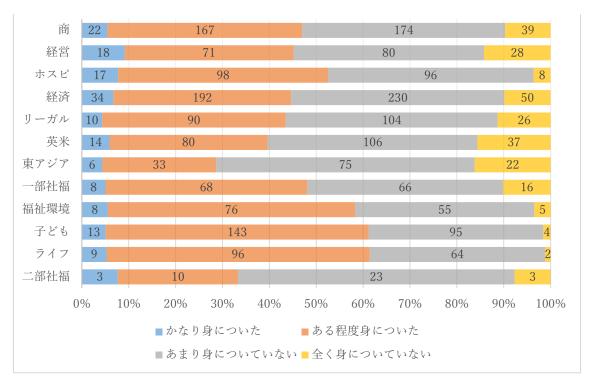


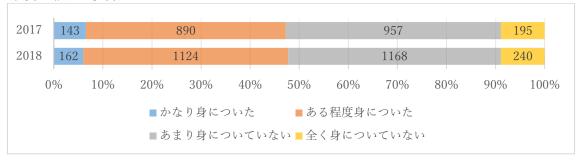


# Q3 大学での学修において身についたこと

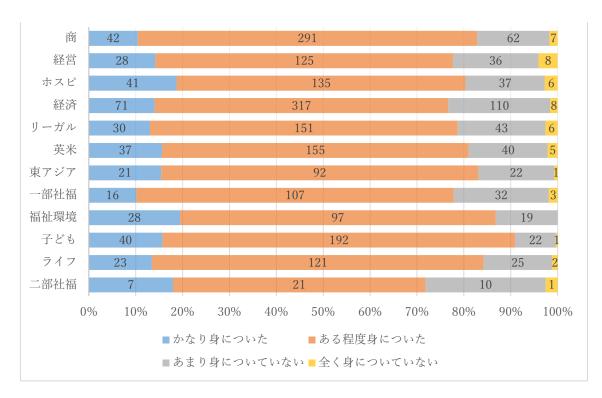
※グラフ内数字は回答数。

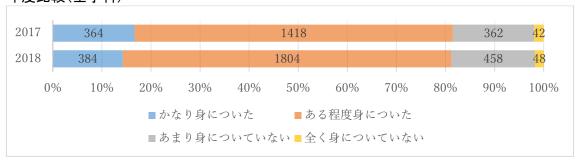
# (1) 自ら先頭に立って行動し、グループをまとめること



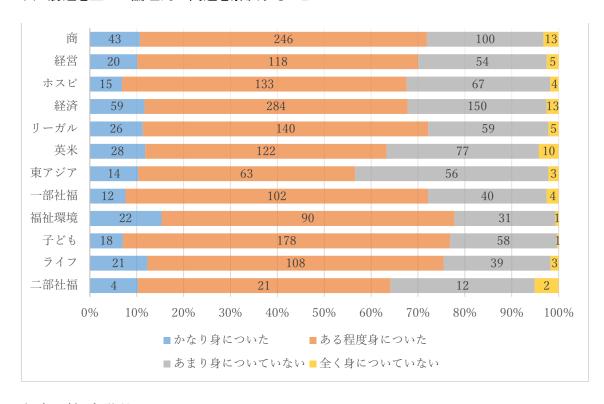


## (2) 進んで新しい知識や能力を身につけようとすること



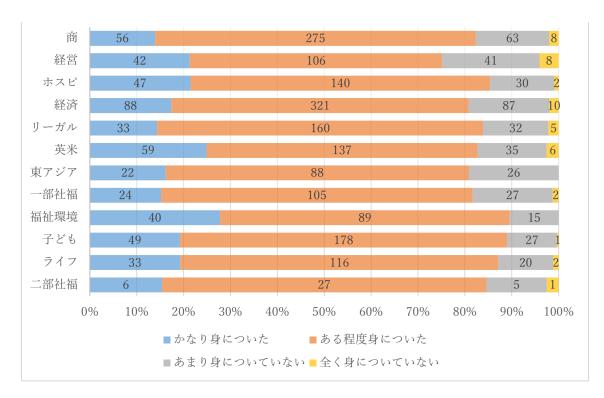


# (3) 筋道を立てて論理的に問題を解決すること



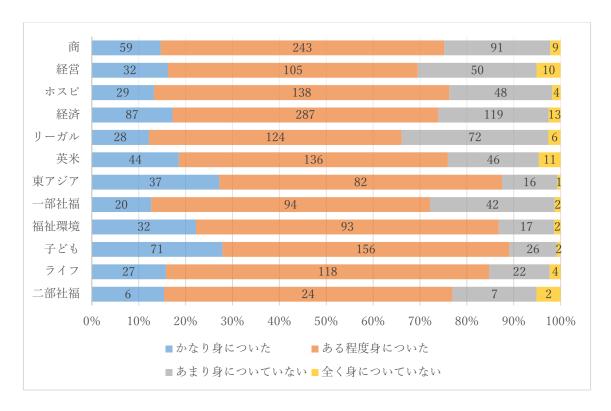


# (4) 幅広い教養・一般常識を身につけること



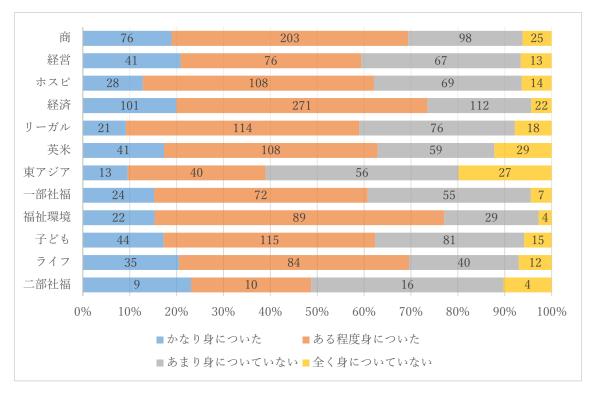


## (5) 専門分野の基礎的な知識・技術を身につけること



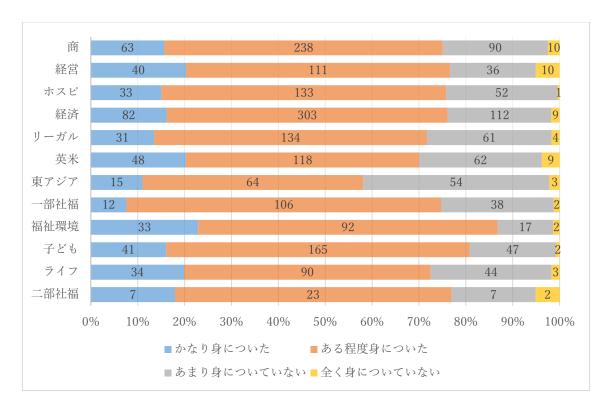


## (6) コンピュータを使ってデータの作成・整理・分析をすること



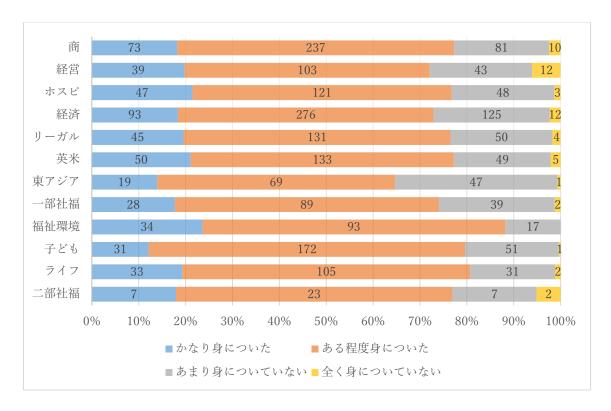


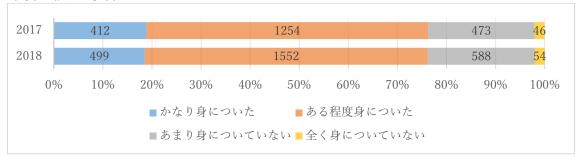
## (7) 多様な情報から適切な情報を取捨選択すること



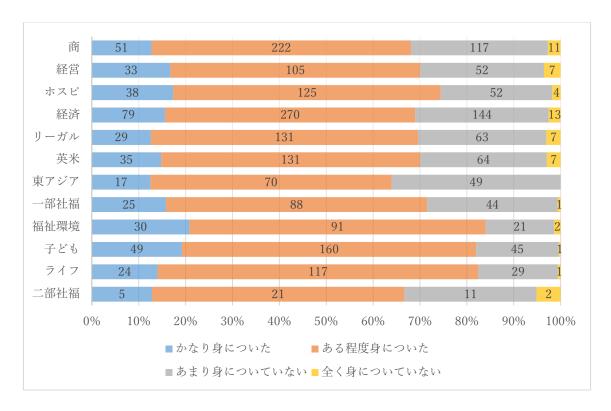


## (8) ものごとを批判的・多面的に考えること



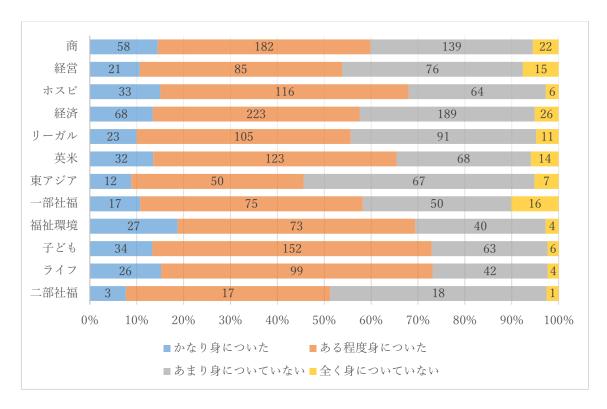


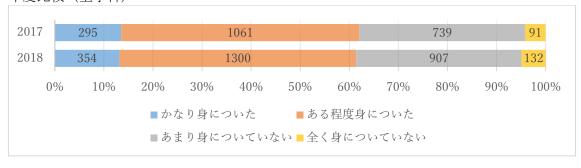
## (9) 現状を分析し、問題点や課題を発見すること



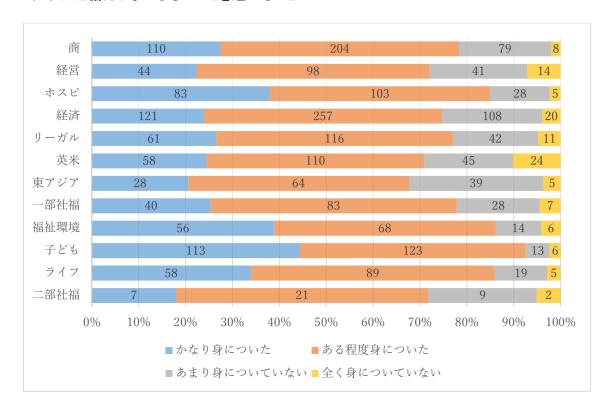


# (10) 既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出すこと



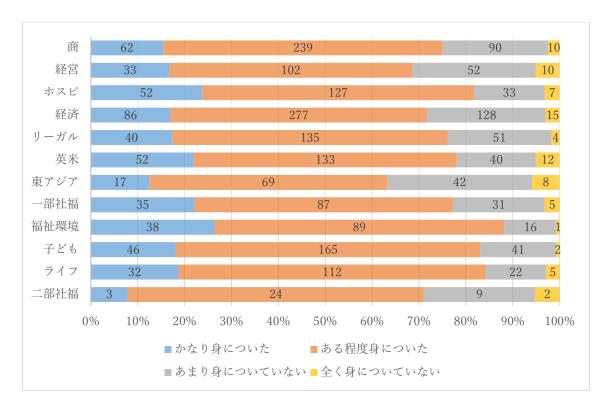


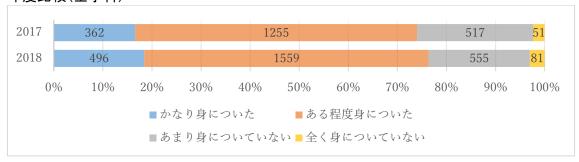
# (11) 人と協力しながらものごとを進めること



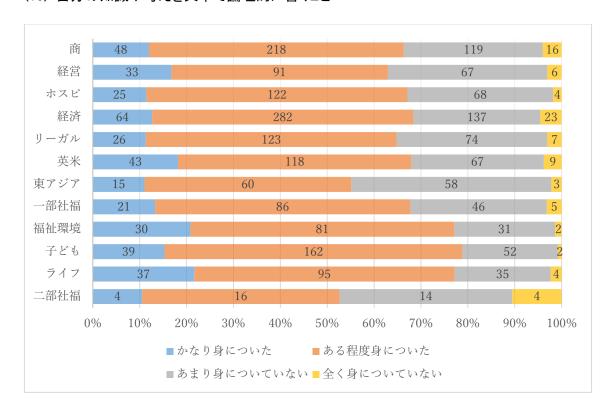


## (12) 異なる意見や立場をふまえて、考えをまとめること



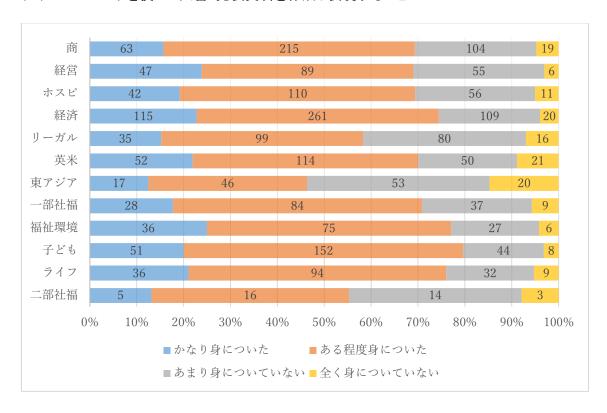


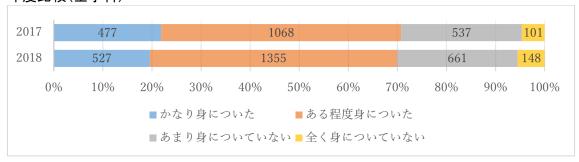
# (13) 自分の知識や考えを文章で論理的に書くこと





# (14) コンピュータを使って文書・発表資料を作成し表現すること

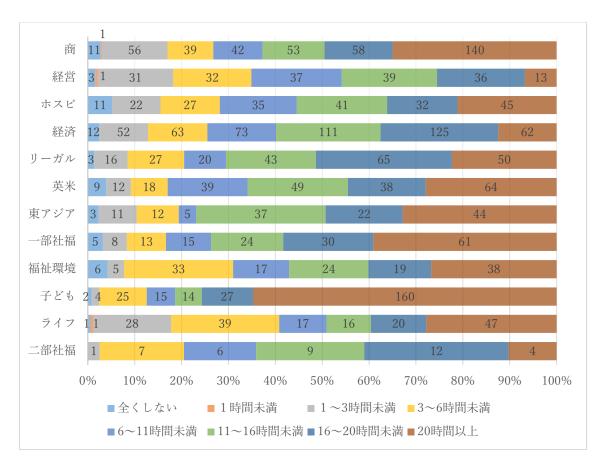




# 週あたりの活動時間(Q4)

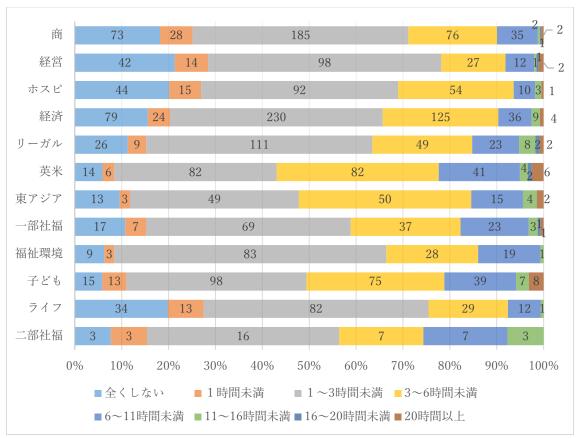
※グラフ内数字は回答数。

# (1) 授業に出ること



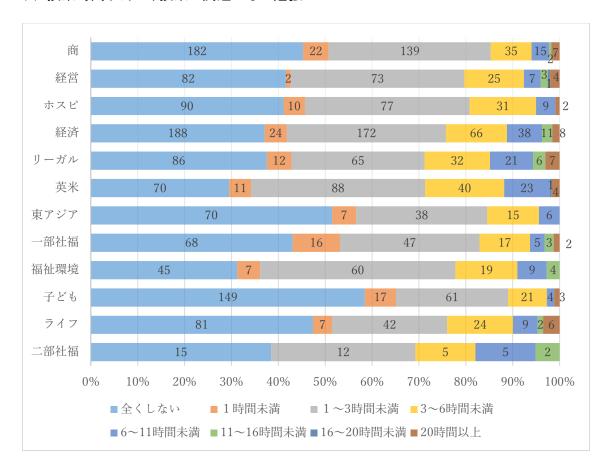


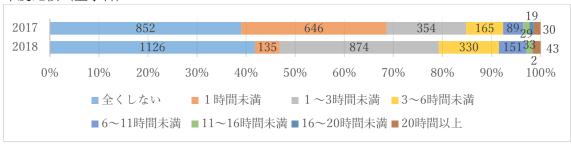
#### (2) 授業時間以外の、授業課題や準備学習、復習



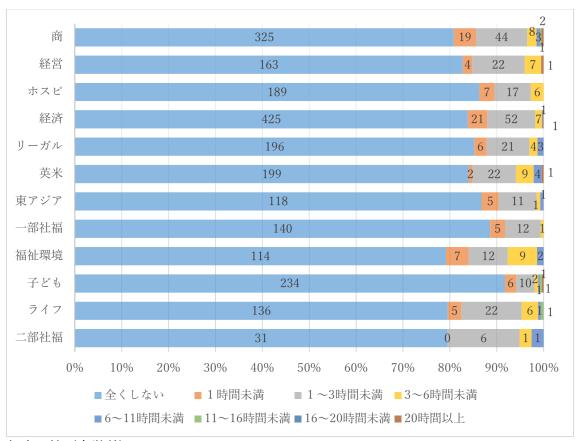


# (3) 授業時間以外の、授業に関連のない勉強



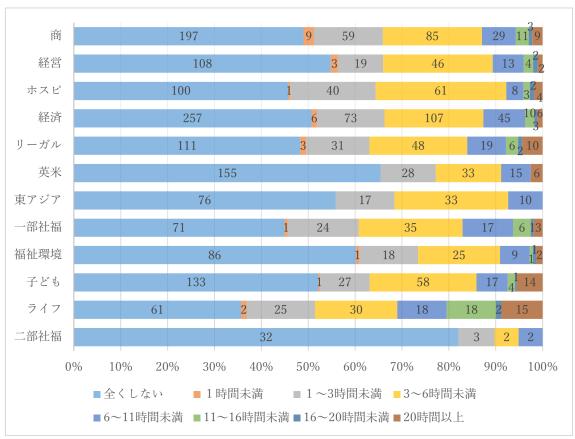


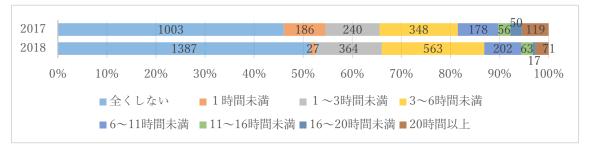
#### (4) オフィスアワーなど、授業時間外に教員と面談



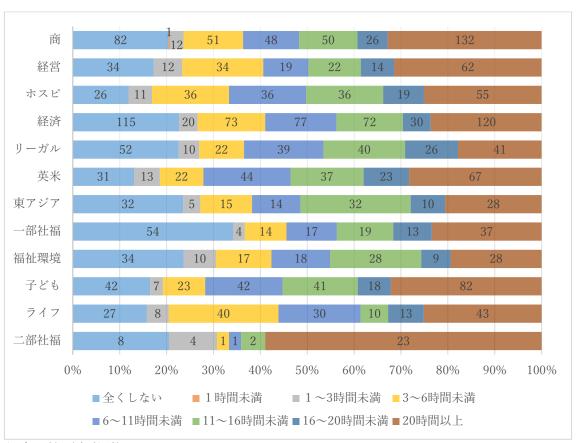


## (5) 部活動やサークル・同好会への参加



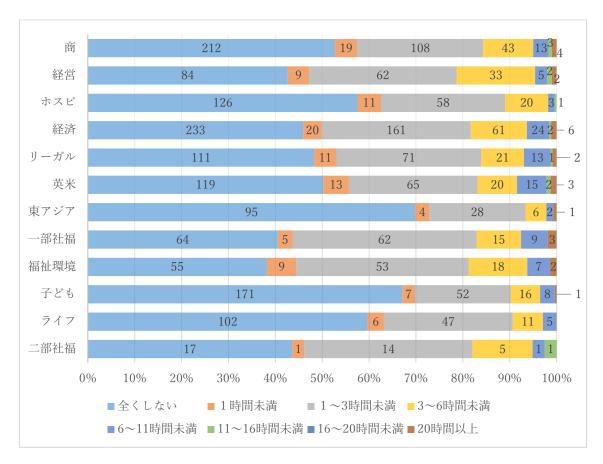


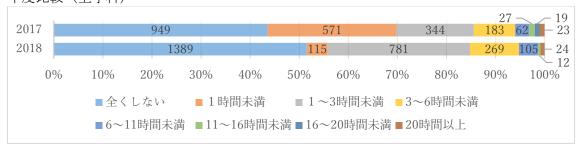
#### (6) 大学外でのアルバイトや仕事



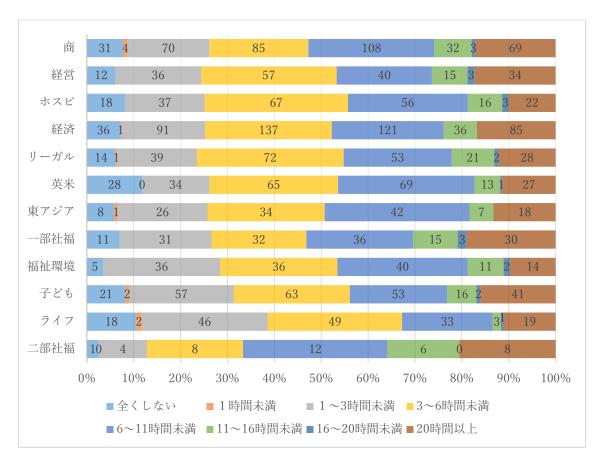


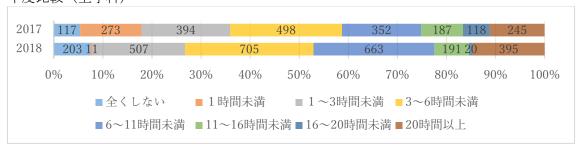
## (7) 読書(マンガ・雑誌を除く)



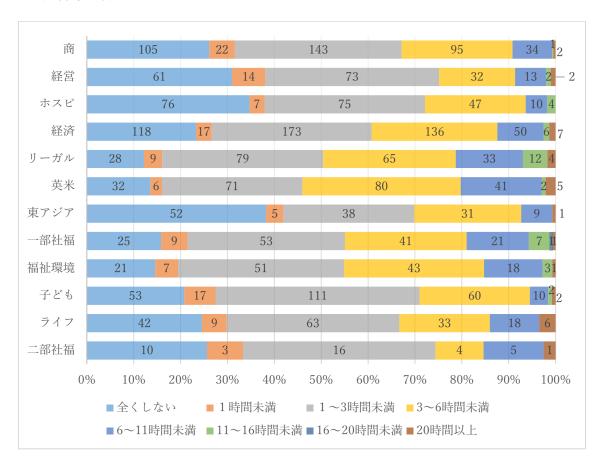


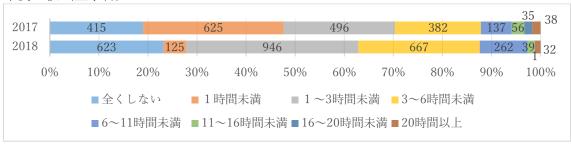
#### (8) 個人的な趣味活動(テレビやゲーム、映画鑑賞など)



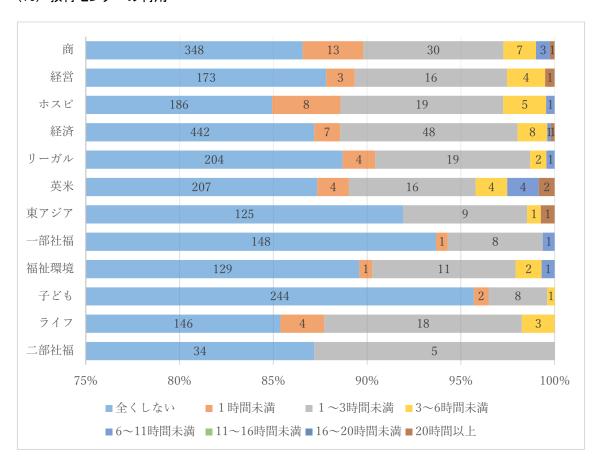


# (9) 図書館の利用





# (10) 教育センターの利用





以上